

米国内況ニュース

2017年9月21日
東海東京証券アメリカ

【株式市況】ニューヨーク 9月21日(前日比%)

NYダウ	22359.23	(-0.24%)	NYドル/円 ^{*4}	112.57円	(-0.23%)
S&P500	2500.80	(-0.30%)	NYユーロ/円 ^{*4}	134.32円	(-0.57%)
ナスダック	6422.69	(-0.52%)	CRB 商品指数	183.40	(-0.67%)
ラッセル2000 ^{*1}	1444.18	(-0.09%)	コメックス金 ^{*4}	\$1,293.90	(-0.77%)
半導体指数 ^{*2}	1143.87	(-0.41%)	WTI原油 ^{*4}	\$50.71	(-0.02%)
NYSE出来高 ^{*3}	2930.90	(-16.87%)	イント・センセックス	32370.04	(-0.09%)
10年債利回り ^{*4}	2.280%	(+0.012%) ^{*5}	ブラジル・ボヘスバ [*]	75604.34	(-0.53%)

*1:中小型指数 *2:フィア7半導体指数 *3:百万株 *4:午後4時時点比較 *5:前日比差 *6:+は円高、-は円安

【NYダウ工業株30種平均】(日中値、一分間隔)



出所: Bloombergより東海東京証券アメリカ作成

【マーケットコメント】

- 米国株式市場: 下落。前日まで過去最高値圏で推移していたことを背景に、利益確定の売りが出た。
- セクター別: 家庭用品セクターが下落したほか、アップルを中心にハイテク株が売られた。一方、銀行や資本財株は堅調。
- 個別銘柄: 自社株買いの発表を好感しアナダコ・ペトロリアムが大きく上昇。一方、契約の早期終了が嫌気されたトランスオーシャンが大きく下落したほか、金属価格の下落を背景にUSスチールも下落。
- 米国債市場: 横ばい。前日に下落した反動で買戻しがやや先行したが、10年物インフレ連動債(TIPS)の入札後に上げ幅が解消された。
- 原油相場: 小動き。OPECが明日の会合で減産について協議するか否かを巡り、参加国の石油相から相反する見解が示唆されたことを受けやや売られる場面もあったが、ほぼ横ばいで終了した。
- 為替: 円安ドル高。前日にFOMCが年内の追加利上げ予想を維持したことを受け、市場でポジション調整の動きが広がったが、ドル円は小動き。
- 本日発表の主要経済指標: 労働省が発表した先週の新規失業保険申請件数は25.9万件と市場予想30.2万件を下回った。9月のフィデリティ連銀製造業景況指数は23.8と前月の18.9から上昇し、市場予想17.1を上回った。連邦住宅金融局(FHFA)が発表した7月の住宅価格指数は前月比0.2%増と市場予想0.4%増を下回った。コンファレンスボードが発表した8月の景気先行指数は前月比0.4%増と市場予想0.3%増を上回った。
- 今後の注目経済指標/要人発言/企業決算: 22日に9月のマクミット製造業PMI、25日に8月のシカゴ連銀全米活動指数、26日に7月のS&Pコアロジック/ケース・シラー住宅価格指数、8月の新築住宅販売件数、9月の消費者信頼感指数、9月のリッチモンド連銀製造業指数、27日に8月の耐久財受注、8月の中古住宅販売仮契約、28日に2QのGDP確定値が発表される予定。要人発言は22日にサンフランシスコ連銀のウィリアムズ総裁、カンザスシティ連銀のジョージ総裁、ダラス連銀のカプラン総裁、25日にニューヨーク連銀のダトリー総裁、がそれぞれ講演予定。企業決算は25日にカーニバル、レド・ハット、26日にマイクロン・テクノロジー、ナイキ、28日にアクセンチュアが発表予定。

【本日の個別企業ニュース】

- アナダコ・ペトロリアム(APC) \$48.49 +8.21%: ①20日引け後、25億ドル規模の自社株買いを2018年末まで行うことを発表。②エバーコアISIは自社株買いの発表がアナダコ・ペトロリアムによる株主価値を重視する姿勢の表れと分析し、市場にとって非常にプラスの兆候であると評価。
- トランスオーシャン(RIG) \$9.08 -7.06%: ①シェブロンがトランスオーシャンからの掘削船提供の契約を契約期限(2018年10月)前に早期終了すると発表。同契約は11月に終了し、トランスオーシャンはシェブロンから早期解約金として1.48億ドルを受領する。②Iberialはシェブロンによる契約の早期終了がトランスオーシャン経営陣による強気論に反するものであると指摘。
- アルファベット(GOOG) \$947.55 +0.00%: 傘下のグーグルが台湾のHTCからスマートフォン事業の一部を現金11億ドルで買収することで合意と発表。
- アマゾン・ドットコム(AMZN) \$964.65 -0.88%: ニューヨーク州政府の発表によると、アマゾンはニューヨーク市マンハッタン金融街に5500億ドルを投じて35.9万平方フィート規模の新オフィスを開設し、平均年収10万ドルとなる正社員2000人を雇用する計画。
- キャタピラー(CAT) \$124.79 -0.05%: 6-8月の機械売上成長率は前年同期比11%増と5-7月の同12%増からやや減速を見せたと発表。地域別では北米が同1%増と5-7月の同4%増から減速し、アジア太平洋が同44%増と5-7月の同45%増から減速した。
- ネットフリックス(NFLX) \$188.78 +1.76%: パッキンガムは今後加入者数の成長率および営業利益率の拡大が予想以上になるとの見方から、「買い」で新規格付けし、目標株価を214ドルに設定した。
- ティファニー(TIF) \$89.85 -0.09%: S&P証券は「ホールド」→「買い」に格上げ、目標株価を99ドルとした。
- ジェネラル・エレクトリック(GE) \$24.75 +1.77%: ウィリアム・ブレアは歴史上最も広範囲に及ぶ事業の再評価を行っており、2018年以降にファンダメンタルズ面での成長が再開する可能性があるとして予想し、「アウトパフォーム」を継続。
- アップル(AAPL) \$153.39 -1.72%: UBSはグーグルによるHTCのスマートフォン事業買収を受け、グーグルが「iPhone」に脅威となる高度な音声アシスタントを搭載したスマートフォンを投入してくる可能性があるとして予想。
- エスビディア(NVDA) \$180.76 -2.73%: ライバルのAMDがテスラ(TSLA)と共に自動運転システム向けのチップを開発することで提携との報道を受け、RBCキャピタルは短期的な懸念と認識しながらも、今後数年にわたりエスビディアが自動運転システム市場を主導するとの見方に変わりなしと分析。
- テスラ(TSLA) \$366.48 -1.99%: タイムラー社が「メルセデス・ベンツ」の電子自動車の生産開始に向け、アラバマ州の工場に10億ドルを投資計画と発表。

香港市況ニュース

【株式市況】(香港:9月21日)

ハンセン指数 終値: 28,110.33 前日比: -17.47(-0.06%) H株指数 終値: 11,198.32 前日比: 24.81(0.22%)
 レッドチップ指数 終値: 4,437.01 前日比: -13.39(-0.30%) 上海総合指数 終値: 3,357.81 前日比: -8.18(-0.24%)
 ハンセン指数は小幅に反落。米金利の先高観から、相場への強弱両方の影響が意識され、指数は前日終値を挟んで方向感を欠く展開となった。CGNパワー(01816)等の電力株が安かったほか、個別でアングン・スチール(00347)やコスコ・ SHIPPING HLD(01919)が大幅安だった。一方、MGMチャイナHLD(02282)等のマカオカジノ株が高かった。

【マクロ関連ニュース】

中国商務部のデータによると、2017年1~8月の中国農村部でのオンライン小売売上高は前年同期比38.1%増の7,290億元だった。うち、有形財は同34.1%増の4,415億元、サービスは同44.7%増の2,875億元。

【為替市場の動向】香港市場9月21日終値 1香港ドル=14.418日本円 1香港ドル=0.845人民元 1人民元=17.067日本円

【経済指標・イベント】発表日、予想は変更される可能性があります。

発表日	国・地域	イベント	期間	調査	実績	前回	改定
09/21	香港	CPIコア(前年比)	Aug	1.9%	1.9%	2.0%	--
09/27	中国	Industrial Profits YoY	Aug	--	--	16.5%	--
09/30	中国	製造業PMI	Sep	--	--	51.7	--
09/30	中国	非製造業PMI	Sep	--	--	53.4	--
10/03	香港	小売売上高(価額・前年比)	Aug	--	--	4.0%	--
10/03	香港	小売売上高(数量・前年比)	Aug	--	--	4.6%	--
10/07	中国	外貨準備高	Sep	--	--	\$3091.5b	--

【ハンセン指数(日足)】



出所: Bloomberg より東海東京証券香港作成

【銘柄ニュース】

ティッカー	銘柄名	終値	前日比
1211 HK	BYD	71.65香港ドル	3.99%
香港メディアによると、同社の王伝福会長は、独タイムラーとの新型車の共同開発を計画中であることや、他の自動車メーカーへの電池提供に関する協議を進めていることを明らかにした。			
1766 HK	CRRG コーポレーション	6.93香港ドル	0.29%
香港メディアによると、同社の傘下企業が開発した高速鉄道車両「復興号」は21日、北京-上海間で営業運転の世界最速である最高時速350kmでの運行を開始した。これにより、北京-上海間の所要時間は4時間半となる。			
1299 HK	AIA グループ	60.2香港ドル	0.25%
同社は21日、オーストラリアのコモンウェルス銀行から同国とニュージーランドの生命保険や健康保険事業を38億オーストラリアドルで買収すると発表した。また、同銀の支店やデジタルチャンネルを通じて同社の生命保険を両国で販売する期間20年の業務提携も結んだ。			
700 HK	テンセント HLD	347.2香港ドル	0.23%
中国の大手投資銀行、チャイナ・インターナショナル・キャピタル・コーポレーション(CICC、03908)は20日、同社にH株の新株約2.1億株(増資後発行済み株式の4.95%)を割り当てると発表した。割当額は1株当たり13.80HKドルで、総額は正味28.6億HKドルの予定。			
728 HK	チャイナ テレコム	3.88香港ドル	-0.77%
同社の20日の発表によると、2017年8月の4Gサービスの加入契約件数の純増数は前月比6.4%減の471万件、同月末時点の加入契約件数は1.6億件だった。携帯電話全体では同月末の加入契約件数は前月末比266万件増の2.4億件。			
17 HK	ニュー ワールド ディベロップメント	11.04香港ドル	-3.50%
同社の2017年6月期決算は売上が前期比4.9%減の566.3億HKドル、純利益は76.8億HKドルだった。EPSは1株当たり0.80HKドル(前年同期:0.95HKドル)。期末配当は1株当たり0.33HKドル(前年同期:同0.31HKドル)。			

欧州市況ニュース

東海東京証券ヨーロッパ

【株式市況】(ロンドン:9月21日)

ユーロ・ストックス: 終値: 3,539.59 14.04(0.40%) 英FTSE100: 終値: 7,263.90 -8.05(-0.11%)
 仏CAC40指数: 終値: 5,267.29 25.63(0.49%) 独DAX指数: 終値: 12,600.03 30.86(0.25%)

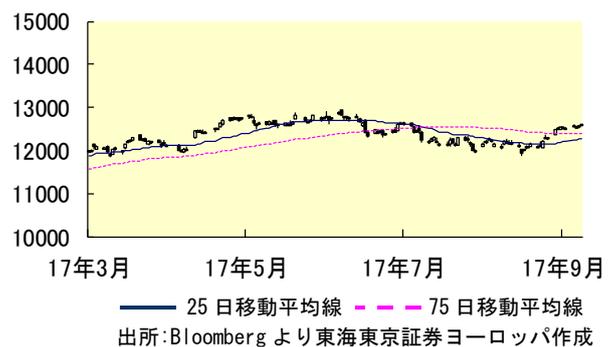
21日(木)の欧州株式市場は概ね上昇。前日の米FOMCで年内の追加利上げの可能性が示されたこと等を受け上昇して始まった。イレン米FRB議長の効派的発言後対ユーロでドル高が進む中仏エアバス等が買われたほか、独政府が合併を支持と伝えられた同Commerzbankと仏BNPパリバが寄付き直後に大幅高となり銀行株の上昇を牽引。米部門の合併報道が続く独ドイツ・テレコムを中心に電気通信サービスセクターが下落したこと等が重しとなったが、各国指数は概ね上昇して取引を終了した。一方英FTSE100指数は、コスト削減が不十分と報道されたKingfisherが下落率トップとなり上値を抑えマイナス圏で終えた。

【ユーロ(独)国債市場】 2年: -0.68% 前日比: (+0.01%) 10年: 0.46% 前日比: (+0.01%) 30年: 1.28% 前日比: (+0.05%)
 独10年国債は前日の米FOMCの効派的姿勢を受け下落も地政学リスクへの懸念拡大で上昇した米国債に追随し下げ幅を縮小。

【経済指標・イベント】発表日、調査は変更される可能性があります。

発表日	対象国	経済指標	対象期間	調査	実績	前回	改定
09/21	ユーロ圏	消費者信頼感	Sep A	-1.5	-1.2	-1.5	--
09/22	スペイン	貿易収支	Jul	--	--	-1259m	--
09/22	ドイツ	マーケット/BMEドイツ製造業PMI	Sep P	59	--	59.3	--
09/22	ドイツ	マーケット/BMEドイツサービス業PMI	Sep P	53.7	--	53.5	--
09/22	ドイツ	マーケット/BMEドイツコンポジットPMI	Sep P	55.7	--	55.8	--
09/22	ユーロ圏	マーケットユーロ圏製造業PMI	Sep P	57.2	--	57.4	--
09/22	ユーロ圏	マーケットユーロ圏サービス業PMI	Sep P	54.8	--	54.7	--
09/22	ユーロ圏	マーケットユーロ圏コンポジットPMI	Sep P	55.6	--	55.7	--

【独DAX指数(日足)】



【銘柄ニュース】

ティッカー	銘柄名	終値	前日比
BBVA SM	ビルバオ・ビスカヤ・アルヘンティア銀行	7.504ユーロ	1.71%
20億ユーロ超の不良債権の売却に関して米Cerberusと独占交渉中とスペインEl Confidencialを引用しBloombergが伝えた。			
FP FP	トタル	45.885ユーロ	0.46%
トタル等が石油現物市場の需給が逼迫する中南アフリカにある世界最大規模の石油貯蔵施設から在庫を売却とBloombergが報道。			
VOW3 GY	フォルクスワーゲン	137.9ユーロ	0.88%
チェコブランドSkoda Autoの従業員等が10%以上の昇給を求め経営陣との交渉に臨むと同CTKを引用しBloombergが伝えた。			
ISP IM	インターサ・サンパオロ	2.97ユーロ	1.3%
監査役会議長が伊銀行救済ファンドへの追加出資に前向きな意向を示したと独Boersen-Zeitung紙を引用しBloombergが伝えた。			
UHR VX	スウォッチ・グループ	381.2スイスフラン	-0.08%
①スイス時計協会が同国製時計の8月世界輸出額が高価格帯の貢献で前年同月比4.2%増の14.162億スイスフランになったと発表。 ②CEOが8月のグループ時計輸出額は輸出価格200-500スイスフランの低価格帯商品が伸びたと発言。			
SAN FP	サノフィ	83.87ユーロ	1.91%
役員会がCEOに不満を感じているとの仏Challenges誌の報道を否定したとBloombergが伝えた。			
DAI GY	ダイムラー	66.87ユーロ	0.44%
①ダイムラーと提携拡大に関して交渉中で追加投資を含む可能性があり、また共同の新商品投入も計画と中国BYDの会長が述べた。 ②米アラバマ州の製造拠点到10億ドル投資し完全電気SUVの生産開始を計画と同WSJ紙を引用しBloombergが伝えた。			
EI FP	エシロールインターナショナル	103.35ユーロ	-1.81%
20日、加RBC Capital Marketsはエシロールインターナショナルと伊Luxotticaの合併計画に関して売上高への相乗効果に保守的見通しを示すとともに合併成立のリスクにも言及。投資判断を「アンダーパフォーム」、目標株価を106ユーロで新規カレッジ開始。			
LHA GY	ルフトハンザ・グループ	22.645ユーロ	0%
CEOが独Air Berlinの資産売却入札で航空機・客室乗務員を取得し格安航空会社の事業拡大を図る意向とBloombergが報道。			
DBK GY	ドイツ銀行	13.935ユーロ	2.69%
①CEO等幹部の指導力に影響力の大きい大株主等が懐疑的見方を持っていると独MM誌を引用しBloombergが伝えた。 ②英HSBCは投資判断を「ウェイト下げ」→「ホールド」に格上げし、目標株価を14ユーロに据え置いた。 ③アセットマネジメント部門から米iCapital Networkが同プライベートエクイティ向けファンドを買収予定とBloombergが伝えた。			
NESN VX	ネスレ	80.7スイスフラン	-0.25%
スキンヘルス部門の仏研究開発拠点到人員削減を予定と米Thomson Reutersを引用しBloombergが伝えた。			
BNP FP	BNPパリバ	66.72ユーロ	1.01%
BNPパリバと独Commerzbankとの合併を同政府が支持と同WirtschaftsWoche誌を引用しBloombergが伝えた。			
SIE GY	シーメンス	117.45ユーロ	1.29%
合併事業等鉄道部門の再編に関して加Bombardierに加えて仏Alstomと交渉中とBloombergが伝えた。			

エマージング市況ニュース

【マーケット概況】(シンガポール:9月21日)

		前日終値	騰落率(%)			前日終値	騰落率(%)
シンガポール	ST指数	3213.82	-0.13	1シンガポール・ドル	83.23	0.47	
インドネシア	ジャカルタ総合指数	休場		100ルピア	休場		
マレーシア	FTSEブルサマレーシアKLCI指数	1771.04	-0.14	1リンギ	26.787	0.78	
フィリピン	フィリピン総合指数	8286.86	0.82	1ペソ	2.204	0.82	
タイ	SET指数	1670.49	-0.01	1バーツ	3.394	0.81	
ベトナム	ベトナムVN指数	803.93	-0.24	100ドン	0.495	1.00	
インド	SENSEX指数	32370.04	-0.09	1ルピー	1.737	0.29	
ブラジル	ボブスバ指数	75604.34	-0.53	1リアル	35.856	0.18	

注:各通貨の騰落率は、プラス(マイナス)が円安・自国通貨高(円高・自国通貨安)、ブラジル・リアルは現地18時、その他の通貨はシンガポール時間18時時点

【マーケットコメント】

・エマージング市場:概ね下落

21日(木)アジア市場は概ね下落。20日まで開催されたFOMC(米連邦公開市場委員会)で改めて年内の追加利上げに前向きな姿勢が示されたことを受けて米金利が上昇したことが投資家心理を圧迫。もっとも、前日の米国株が取引終盤にかけて持ち直していたこともあり、下値を売り込む動きはみられなかった。なお、インドネシア市場は休場。同日のブラジル市場は反落。米国株安が重石となって利益確定の売りに押される展開となった。

【本日の注目市場】

・フィリピン市場:続伸

フィリピン総合指数は一時前日比+1%超まで買われてザラ場ベースの過去最高値を更新するも、その後は利益確定の売りからやや上げ幅を縮める展開に。なお、フィリピン中銀は引け後に予想通り政策金利の据え置きを決めた(ブルームバーグ調査ではエコノミスト18人全員が据え置きを予想)。

個別では、コングロリットのアライアンス・グローバル・グループ(ティッカー:AGI PM)が前日比+7.64%と大幅続伸。50億ペソ規模の自社株買い計画を好感した買いに拍車が掛かった。

【フィリピン総合指数】



【経済指標・イベント】 経済指標の発表日(現地時間)、予想は変更される可能性があります。

発表日	対象国	経済指標	対象期間	調査	実績	前回	改定
09/21	タイ	輸出(通関ベース/前年比)	Aug	5.00%	13.20%	10.48%	--
09/21	フィリピン	BSP翌日物借入金利	Sep	3.00%	3.00%	3.00%	--
09/22	インドネシア	Bank Indonesia 7D Reverse Repo	Sep	4.50%	--	4.50%	--
09/25	シンガポール	消費者物価指数(前年比)	Aug	--	--	0.6%	--

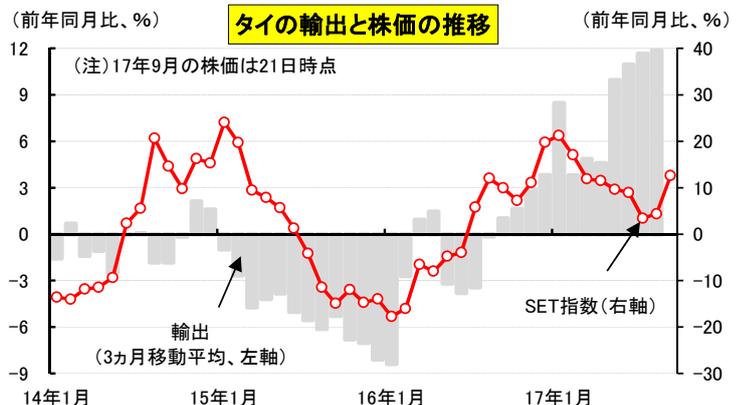
【トピックス】

タイ~8月の輸出は4ヵ月連続で2ケタ増を記録~

21日(木)に発表されたタイの8月の輸出(通関ベース)は前年同月比+13.20%(前月:同+10.48%)と市場予想(同+5.00%、ブルームバーグ集計)を大きく上回り、4ヵ月連続の2ケタ増となった。

電子製品の好調等を背景に「工業製品」が同+12.2%(前月:同+8.7%)と2ケタ増を記録したうえ、「農作物」も同+24.7%(前月:同+29.5%)と高い伸びを維持した。

年初来累計では前年同期比+8.9%。タイ商務省は、パーツ高にも拘らず今年の輸出成長率は少なくとも前年比+7%に達するとの見通しを示した。



出所:株価、指数、経済指標及びチャートはブルームバーグより東海東京調査センター作成

東海東京調査センターからの注意事項

このレポートは、東海東京調査センター（以下「弊社」）が作成し、弊社の許諾を受けた証券会社、及び情報提供会社等から直接提供する形でのみ配布いたしております。提供されたお客様限りでご利用ください。

このレポートは、弊社の親会社である東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社の海外現地法人である Tokai Tokyo Securities (USA), Inc.、Tokai Tokyo Securities Europe Limited、および TOKAI TOKYO SECURITIES (ASIA) LIMITED 作成の市況ニュースを、弊社が作成各社の同意を得て編集作業したもので、本資料の著作権は「作成各社」にそれぞれ帰属しております。また、エマージング市況ニュースは、弊社が作成したもので、著作権は弊社に帰属しております。

弊社は十分善良な管理者の注意義務を果して編集作業を行っておりますが、その正確性及び完全性に関しては保証するものではありません。

このレポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

このレポートは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されておりますが、弊社は、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。このレポートに記載された内容は、作成日におけるものであり、予告なく変わる場合があります。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製又は転送等を行わないようお願いいたします。

このレポートで述べられている見解は、当該証券又は発行会社に関する執筆者の意見を正確に反映したものです。執筆者の過去、現在そして将来の報酬のいかなる部分も、直接、間接を問わず、このレポートの投資判断や記述内容に関連するものではありません。

弊社は、このレポートを含め、経済・金融・証券等に関する各種情報を作成し、東海東京証券に提供することを主たる事業内容としており、弊社の収入は主に東海東京証券から得ております。

東海東京証券からの注意事項

このレポートは、東海東京調査センターが作成し、東海東京証券株式会社が許諾を受けて提供いたします。投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

金融商品取引法に基づきお客様にご留意いただきたい事項を以下に記載させていただきます

東海東京証券の概要

商号等：東海東京証券株式会社 金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第140号
 加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

リスクについて

- ◎ 国内外の金融商品取引所に上場されている有価証券（上場有価証券等）の売買等にあたっては、株式相場、金利水準等の変動や、投資信託、投資証券、受益証券発行信託の受益証券等の裏付けとなっている株式、債券、投資信託、不動産、商品等（裏付け資産）の価格や評価額の変動に伴い、上場有価証券等の価格等が変動することによって損失が生じるおそれがあります。
- ◎ 上場有価証券等の発行者等の業務や財産の状況等に変化が生じた場合や、裏付け資産の発行者等の業務や財産の状況等に変化が生じた場合、上場有価証券等の価格が変動することによって損失が生じるおそれがあります。
- ◎ 新株予約権、取得請求権等が付された上場有価証券等については、これらの権利を行使できる期間に制限がありますのでご注意ください。
- ◎ 上場有価証券等が外国証券である場合、為替相場（円貨と外貨の交換比率）が変化することにより、為替相場が円高になる過程では外国証券を円貨換算した価値は下落し、逆に円安になる過程では外国証券を円貨換算した価値は上昇することになります。したがって、為替相場の状況によっては為替差損が生じるおそれがあります。

- ◎ 信用取引またはデリバティブ取引を行う場合は、その損失の額がお客様より差入れいただいた委託保証金または証拠金の額を上回るおそれがあります。
- ※ 裏付け資産が、投資信託、投資証券、預託証券、受益証券発行信託の受益証券等である場合には、その最終的な裏付け資産を含みます。
- ※ 新規公開株式、新規公開の投資証券及び非上場債券等についても、上記と同様のリスクがあります。
- ◎ 上記以外の上場有価証券等にも価格等の変動による損失が生じるおそれがありますので、上場有価証券等の取引に際しては、当該商品等の契約締結前交付書面等をよくお読みください。

手数料等諸費用について

I 国内の金融商品取引所に上場されている有価証券等

国内の取引所金融商品市場における上場有価証券等の売買等についてお支払いいただく委託手数料等は、次の通りです。

- (1) 国内の金融商品取引所に上場されている株券等(新株予約権付社債券を除く。)

委託手数料の上限は、約定代金の1.242%(税込)になります。

- (2) 国内の金融商品取引所に上場されている新株予約権付社債券等

委託手数料の上限は、約定代金の1.08%(税込)になります。

※上記金額が2,700円(税込)に満たない場合には、2,700円(税込)になります。

※信用取引には、委託手数料の他に、委託保証金を差し入れていただきます。対面取引における信用取引の委託保証金は、売買代金の30%以上で、かつ500万円以上、ダイレクト信用取引の委託保証金は、売買代金の33%以上で、かつ30万円以上が事前に必要です。加えて、買付の場合は金利、売りつけの場合は貸株料及び品貸料等をいただきます。金利、貸株料、品貸料等の額は、その時々々の金利情勢等に基づき決定されますので、金額等をあらかじめ記載することはできません。

II 外国金融商品市場等に上場されている株券等

外国株券等(外国の預託証券、投資信託等を含みます)の取引には、国内の取引所金融商品市場における外国株券等の売買等のほか、外国金融商品市場等における委託取引と国内店頭取引の2通りの方法があります。

(1) 外国金融商品市場等における委託取引

①国内取次ぎ手数料

国内取次ぎ手数料(上限:約定代金の1.404%(税込))が掛ります。

②外国金融商品市場等における委託手数料等

外国株券等の外国取引にあたっては、外国金融商品市場等における委託手数料及び公租公課その他の諸費用が発生します。当該諸費用は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

(2) 国内店頭取引

お客様に提示する売り・買い参考価格は、直近の外国金融商品市場等における取引価格等を基準に合理的かつ適正な方法で算出した社内価格を仲値として、仲値と売り・買い参考価格との差がそれぞれ原則として2.75%(手数料相当額)となるように設定したものです。当該参考価格には手数料相当額が含まれているため、別途手数料は頂戴いたしません。

※ 外国株券等の売買等にあたり、円貨と外貨を交換する際の為替レートは、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものといたします。

III その他

募集、売出し又は相対取引の場合は、購入対価をお支払いいただきます。また、お客様との合意に基づき、別途手数料をいただくことがあります。

金融商品等にご投資いただく際のリスク、手数料等は、金融商品等ごとに異なりますので、契約締結前交付書面や上場有価証券等書面または目論見書等をよくお読みください。